

Cグループ（高齢期の課題）

1. Cグループの課題

【障害福祉から介護保険への移行時の支援について】

- ・H26年度より継続、課題の共有・意見交換をしながら課題解決につなげる

2. 構成メンバー

阿多芙美代（あおいサポートステーション）、佐藤真以（ホープ相談支援センター）

佐藤陽子（いたる相談室）、中川裕太（福は家相談室・リーダー）

佐藤ひとみ（地域生活支援担当）、目黒紀美子（障害者施策課）

修理美加沙（やどり木・サブリーダー）

3. 活動報告

第一回	6/13(火)	杉並区役所 職員会館	・昨年度までの活動内容、及び今年度の活動内容の共有 ・65歳到達、二号保険者になることで起きる課題について
第二回	7/13(木)	杉並区役所 分庁舎	・ケアマネ協議会との共催研修会について ・介護保険移行時の事例検討（障害種別ごと）
第三回	7/19(火) 7/20(水)	ウェルビー三鷹 センター	・就労移行支援事業所の見学・事業説明 ・就労定着支援について意見交換
第四回	8/22(火)	杉並区役所 地下駐車場	・ケアマネ協議会との共催研修について ・前年度から検討している事例について再検討
第五回	9/11(月)	杉並保健所 地下講堂	・ケアマネ協議会との共催研修 ・事例検討を用いたグループワーク
第六回	11/2(木)	杉並区役所 職員会館	・ケアマネ協議会との共催研修振り返り ・今後の方向性の確認、課題整理

4. 今年度の方向性について

高齢期の課題についてはH26年から始めて3年目となる。今年度は、これまでの課題整理の積み重ねからケアマネ事業者との関係性を作ることに一つ焦点を当てたことで、スピード感のある活動が進められた。

ケアマネ協議会との共催研修については、概ね好評であり、「またやりたい」という意見があるものの、Cグループとしては一旦課題整理に時間を取って、来年度の始めに研修を企画する方向で考えている。また、Cグループメンバーで何名か地域ケア会議に参加してきたが、今年度はどの地域も「本人や介護者、キーパーソンに精神障害や発達障害がある人」というテーマでグループワークを行っており、介護保険事業者が障害当事者をどのように捉えているか、雰囲気をつかむことができた。

今後は、介護保険移行により本人に不利益が生じるケースを重点的に取り上げていくこと、困る事例とはどのようなものか、より深く掘り下げて検討していきたい。